

平成27年度豊橋市資源化センター余熱利用施設「りすば豊橋」モニタリング結果

(1/3)

施 設 名	資源化センター余熱利用施設「りすば豊橋」
所 在 地	豊橋市東七根町字宝地道10番地
特別目的会社	株式会社エコールとよはし
事 業 期 間	平成19年10月1日～平成34年9月30日
担 当 課 (連絡先)	健康部健康増進課(0532-39-9133)
平成26年度サービス購入費(決算)	216,636千円
平成27年度サービス購入費(決算見込)	215,619千円

項 目	内 容			結果	
	業務内容		要求水準項目		
運営業務	利用受付業務	円滑な施設の利用を図る	年間296日	適合	
			受付対応	適合	
			使用料の徴収・収納	適合	
			利用調整(混雑時、不適切使用の処置)	適合	
	健康づくり支援業務	利用者の健康づくり支援	プール施設における指導員の配置、利用者へのアドバイス	適合	
			トレーニングルームにおける指導員の配置、運動メニューの提示、機器等の使用について、利用者へアドバイス	適合	
	安全・衛生監視業務	安全	プール トレーニングジム 駐車場	保護救護の訓練を受けた監視員配置、監視 初回利用者への機器の使用、利用説明、状況把握 混雑時に誘導員配置	適合
			プール 浴場 全般	愛知県プール条例に基づく衛生面の監視、通報、報告 公衆浴場法等に基づく衛生面の監視、通報、報告 巡回監視、急病・けが人対応、災害発生時の緊急対策	適合
			全般		適合
	物品販売業務	売店における販売		営業時間中の業務実施	適合
維持管理業務	建築物保守管理業務	建築物の維持管理計画に沿った点検、保守、修繕等		・調査、診断及び判定、迅速な修繕等により要求水準を満たす性能及び機能を維持すること。 ・運営業務に支障をきたさない業務の遂行 ■建物外部・内部 ■雨樋・雨水排水 ■エレベーター ■自動扉	適合
	建築設備保守管理業務	施設に設置した設備等の維持管理計画に基づいた運転、監視、点検、劣化等への対応		・運転、監視 ・法定点検 ・定期点検 ・劣化等への対応 ■電気設備 ■機械設備 ■空気調和設備 ■給排水衛生設備 ■防災設備	適合
	備品等保守管理業務	施設に設置した備品等について点検、保守、修繕等		・施設運営に支障をきたさない管理・修繕 ・備品台帳の整備	適合
	屋外施設保守管理業務	屋外施設の維持管理計画に基づいた運転、監視、点検、保守、修繕		・調査、診断及び判定、迅速な修繕等要求水準を満たす性能及び機能の維持 ・運営業務に支障をきたさない業務の遂行	適合

項目	内 容		結果
	業務内容	要求水準項目	
環境衛生管理業務	一般施設環境衛生管理業務	ビル管理法の建築環境衛生基準に従った業務の実施	適合
	プール施設環境衛生管理業務	愛知県プール条例に基づく施設等の環境衛生管理の実施	適合
	温浴施設衛生管理業務	公衆浴場法等の関係法令に基づく環境衛生管理及び測定業務の実施	適合
	井水管理業務	県条例に基づく揚水量の適正化、ビル管理法に準拠した井水の適正管理	適合
清掃業務	屋内清掃業務	建物内外、家具、備品等の清掃	日常清掃
			定期清掃
			特別清掃
	屋外清掃業務	駐車場、駐輪場等の清掃	日常清掃
			特別清掃
	受水槽・浄化槽清掃業務	水道法等に基づく、清掃、点検、検査	受水槽清掃
			貯湯槽清掃
			井水槽清掃
			雨水貯留槽清掃
			浄化槽清掃
	害虫駆除業務	ビル管理法に基づく、ゴキブリ、ダニ等の駆除	
植栽維持管理業務	敷地内の植栽の保護、育成、剪定等	除草 剪定・刈り込み等 施肥、灌水、病害虫の防除 その他、補強養生等	適合
警備業務	開館時間内外の本施設の警備	・警備計画の策定 ・関係法令及び関係官公庁の指示遵守 ■機械警備 ■出入館管理 ■駐車場誘導	適合
修繕業務	所定の要求性能の維持	事業年度ごとの修繕計画に基づく修繕	適合

				平成26年度	平成27年度	比較	
			開館日数	296日	296日	0日	
利用者数							
a. プール	62,853人	69,282人	6,429人				
b. トレーニングルーム	42,562人	45,246人	2,684人				
c. 浴場	55,144人	76,665人	21,521人				
d. 無料開放スペース	1,824人	1,855人	31人				
e. 合計	162,383人	193,048人	30,665人				
【要因分析】 各施設の利用者が増加し、特に浴場においては近隣の類似施設の閉店の影響もあり大幅に増加した。このことにより施設全体の利用者数も増加しました。							
サービス向上等への取組状況	施設PRやサービス向上の取組みは実施されているか。	<ul style="list-style-type: none"> ・受付まわりの装飾を工夫し雰囲気の改善 ・施設内の掲示物や施設ホームページによる健康情報の発信 ・外部評価を得るため、第三者モニタリングを実施 ・施設案内パンフレットの作成 ・フリーペーパー等による施設紹介 ・夏休み期間、幼児・小学生を対象としたプールでのイベント実施 ・施設利用者別の更衣室利用場所の決定 					
施設利用状況に関する事項	利用者満足度調査結果	利用者への満足度調査（アンケート）等を実施し、業務改善を実施しているか。		悪	普	良	無回答
			1	2	3	4	
			10	7	53	36	43
			5.1%	3.6%	27.3%	18.6%	22.2%
			4	7	28	22	103
			2.1%	3.6%	14.4%	11.3%	15.5%
			2	2	9	4	23
			1.0%	1.0%	4.6%	2.1%	11.9%
			12	10	30	42	55
			6.2%	5.1%	15.5%	21.6%	28.4%
			9	11	35	35	51
			4.7%	5.7%	18.0%	18.0%	26.3%
各項目ごと良い評価を得ており利用者の満足度は高いと判断できる。ご意見箱での意見収集以外に、利用者の口頭での直接のご意見も業務改善に生かしている。							
意見箱等	意見箱等に寄せられた具体的な意見	内容		対応			
		・料金を改定してほしい		他市や類似施設の状況を調査し、適正料金と判断			
		・プールの水温が低い		運動に適した水温を維持しており、運動量が少ないお客様に対してジャグジーや採暖室の利用をすすめている。			
		・更衣室に臭いが気になる		7~8月は臭いが増す時期である。プールトイレ側のドアを常時開にし、換気することで改善した。			
苦情・トラブルへの対応	利用者の苦情等への対応は適切であったか。	適切かつ迅速に対応している					

PFI事業を営む特別目的会社の自己評価	事業契約書、要求水準書等に基づき、問題なく事業を実施した。運営面では、掲示物等での健康情報の提供、更衣室を利用施設別に区分することを決定し、利用者が気持よく利用できるよう取組むなど、利用者目線のサービス向上施策は評価できるものである。維持管理面では室内温度設定の見直しによる機器の運転時間の縮減や時間帯で不要と思われる部分の消灯を実施するなど、省エネルギー対策は評価できるものである。利用者数も前年度と比較し大きく伸び、評価できるものである。今後も継続的にプールを中心とした利用者増加に向けた取組みとなるよう助言を行う。施設の経年劣化への対策が重要となり、現状の正確な把握、保全計画の見直しと改善を図っていく。
---------------------	---

総合評価	運営・維持管理は、事業契約書、要求水準書等に基づき適切に行われていることを確認した。運営面では掲示物等による健康情報の提供、更衣室を利用施設別に区分することを決定し、利用者が気持よく利用できるよう取組むなど、利用者目線のサービス向上施策は評価できるものである。維持管理面では室内温度設定の見直しによる機器の運転時間の縮減や時間帯で不要と思われる部分の消灯を実施するなど、省エネルギー対策は評価できるものである。利用者数も前年度と比較し大きく伸び、評価できるものである。今後も継続的にプールを中心とした利用者増加に向けた取組みとなるよう助言を行う。施設の経年劣化への対策が重要となり、現状の正確な把握、保全計画の見直しと改善を図っていく。
------	--